



挑戦！新潟発のクリスマスローズ

小合東小学校

～大規模花き栽培農家 高正園（たかしょうえん）高橋正弘さん～

クリスマスローズの開花時期にはイベントのために全国に出かけていきます。「クリスマスローズの品質は育種によって千差万別。イベントではお客様に品質のよい商品や枯れにくい商品などを紹介し、新潟発のクリスマスローズの魅力をアピールしていきたい。」と高橋さんは熱く語ってくれました。

外国から仕入れた花をそのまま植えたら育ちません。つぎ木という高度な技術が必要なのです。大切なのは根の部分。植物も人間も根っこが大事です。

日本全国から買い付けに来ています。特に関東では評判がいいんですよ。人が喜ぶことをやりたいんです。人とのつながりを大切にしています。

年々クリスマスローズに対するお客様のニーズが高まっているそうです。しかし、育種家、販売店、お客様の間で意識のズレが生じることもあるそうです。そこで、高橋さんは情報収集や流通をスムーズにするためのプレゼンターとして活動を開始したそうです。さらにクリスマスローズの魅力を広く知ってもらうために、アレンジメントや寄せ植え、押し花などを紹介し、普及に努めているそうです。

花を作って終わりではなく、売らなくては行けない。だから、オリジナルで花タグも作り、自分たちの花をアピールして知ってもらう必要があるのです。

子どもの声



日本にあった植物に改良して、新潟だけではなく、全国に届けられているのが、すごいなと思いました。

小合東小学校+小合東幼稚園 幼小連携 児童と園児でフラワーロードづくり！

学校の前庭の花壇にたくさんの花の苗を協力して植えました。縦割り班ごとに各学年の役割を決めて学校の美化活動に励みました。
小合地域は花き栽培が盛んです。環境豊かな地域で育っている子どもたちも、自然に対して、優しい気持ちで過ごしています。たくさんの花に囲まれてゆったりとした日々を送っています。
幼稚園の子どもたちも、地域の人も学校を美しい花々でいっぱいになりたいという同じ気持ちで活動しました。



どのくらい土を入れようかな、お花をプランターのどの場所に植えようかな。お水はどのくらいあげようかな。と思いがきながら植えました。

地域の方々に見守られて、説明を聞いています。いつもたくさんの「庭づくり応援隊」の皆さんです。草取りや生け垣づくり、畑作、稲作など応援して下さいます。おかげで、きれいな花を見て、心豊かに過ごしています。



学校に来て、子どもたちと一緒に活動すると元気をもらえるんです。



小規模校なので、幼小連携して活気あふれる学校・園づくりを進めています。地域の方々も学校・園に大変協力的です。その一つ「庭づくり応援隊」があります。毎年子どもたちと一緒に苗植えを行い、フラワーロードをいつも輝やかせてくれています。登下校する子どもたちを温かく、優しく包んでくれます。
いつも、輝いている花々。花壇に咲き乱れている花々。子どもたちが健全に成長する姿を見守ってくれています。地域の皆さんのおかげです。感謝いっぱいです。